

旅行業務取扱管理者 合格講座 問題集

01A

# 旅行業法

## 本書の使い方

本書は過去の本試験問題をテキストに出てくる順に掲載してありますので、テキストを前から読みながら、問題演習することができます。

章がまたがる問題については、原則として、後ろの章に掲載しました。

すべての問題について、

### 難易度を表示しました。

- A…… やさしい問題でとりこぼしのできない問題
- B…… ややむずかしいがとらなければならない問題
- C…… かなりむずかしいが50%ぐらいの確率で解ける問題
- D…… 超難問で誰も解けないので演習不要の問題

解答時間の目安を表示しました。

出題年次を明示しました。

Q8-1

難易度 A 時間の目安 1分00秒 出題 総合・H21

次の記述のうち、旅行業法の目的として定められているものをすべて選びなさい。

この問題は、やさしい問題で、解答時間の目安は1分、平成21年に実施された、総合管理者試験の問題であることを示します。

正解は、解答解説ページの下側に配置し、文字の濃度を薄くして、演習中に見えにくいようにしました。

正解 A1-1 a. d.  
A1-2 a. b. c.

## 問題演習のしかた

問題演習はあくまでも力をのばすためにやるのです。単に答えがあっているか否かが大切ではなく、答えを導くまでの過程が大切です。ですから、以下のようにやってみてください。

- ① フォーサイト演習ノートをご活用ください。1つの肢ごとにそれぞれ理由を書きながら解いてください。これは時間がかかりますが、確実に実力がアップします。特に誤りだと思った選択肢については、ただ漠然と誤りだと判断するのではなく、「どの部分が誤りで、そこをどのように訂正すると正しい内容になるのか」を書き出すようにしましょう。
- ② 問題集は何回も繰り返し学習するため絶対にボールペン等で書き込みをしないようにしてください。また、鉛筆使用の場合でも強く書くと跡が残りますので、注意しましょう。
- ③ はじめは時間がかかるとはありますが、徐々に解くスピードが早くなりますので、はじめのうちは時間を気にしないでください。
- ④ 終了後解説をみて答えあわせをしてください。この際、以下のことを守ってください。
  - 重要だと思うことはテキストの余白に書き込んでください。
  - 答えあわせにおいて重要なことは答えが正しいかどうかではなく、自分の考えたプロセスが正しいかどうかです。自分のノートと解説をよく見比べてください。
  - 答えあわせの後、次回演習の目安とするため問題に○・△・×のいずれかを記入してください。

- …… 正解し、理解しているので再学習不要
- △…… 正解だが考え方が不安なので再度学習
- ×…… 不正解、理解していない

1	X 10月1日	2	△ 10月2日	3	O 10月4日	4	月 日	5	月 日
	Time 2分45秒		Time 2分70秒		Time 1分30秒		Time 分 秒		Time 分 秒

以上の方法により、過去問を3回以上繰り返してください。なお、2回目以降は前述の△・×の記載のある問題を中心に演習しましょう。

受講生から、よく「私は同じ問題を何度も同じ箇所間違えるのですが」と相談を受けます。人間誰も同じ過ちを繰り返すものです。間違えた問題には根気をもって何度も挑戦してみてください。

Q1-1

難易度 A

時間の目安 1分00秒

出題 総合・H24

A1-1

1	月 日	2	月 日	3	月 日	4	月 日	5	月 日
	Time 分 秒		Time 分 秒		Time 分 秒		Time 分 秒		Time 分 秒

次の記述のうち、法第1条「目的」に定められていないものをすべて選びなさい。

- a. 旅行業等を営む者の公正な競争の維持
- b. 旅行の安全の確保
- c. 旅行業等を営む者について登録制度の実施
- d. 旅行者の利便の増進

旅行業法第1条は、「この法律は、旅行業等を営む者について登録制度を実施し、あわせて旅行業等を営む者の業務の適正な運営を確保するとともに、その組織する団体の適正な活動を促進することにより、旅行業務に関する取引の公正の維持、旅行の安全の確保及び旅行者の利便の増進を図ることを目的とする。」と規定する。

これには、「旅行業等を営む者の公正な競争の維持」は含まれていない。

Q1-2

難易度 A

時間の目安 1分00秒

出題 総合・H23

A1-2

1	月 日	2	月 日	3	月 日	4	月 日	5	月 日
	Time 分 秒		Time 分 秒		Time 分 秒		Time 分 秒		Time 分 秒

次の記述のうち、法第1条「目的」に定められているものをすべて選びなさい。

- a. 旅行業等を営む者が組織する団体の適正な活動の促進
- b. 旅行業等を営む者の業務の適正な運営の確保
- c. 旅行の安全の確保
- d. 旅行業務に関する取引の公正の維持

旅行業法第1条は、「この法律は、旅行業等を営む者について登録制度を実施し、あわせて旅行業等を営む者の業務の適正な運営を確保するとともに、その組織する団体の適正な活動を促進することにより、旅行業務に関する取引の公正の維持、旅行の安全の確保及び旅行者の利便の増進を図ることを目的とする。」と規定する。

これには、選択肢のすべての項目が含まれている。

正解 A1-1 a.  
A1-2 a. b. c. d.